

届け 世界の果てまでも

令和3年 2月16日

No. 65

文責 校長 飯久保一男

やればできる子って？

テレビで人気の芸人が「やればできる」と言っているのを見ます。出身高校の校訓だそうです。自分を鼓舞し、自分で自分を励ます、いい言葉だと思います。

…12月に「脳をだますスイッチ」「ポジティブな暗示をかける」という内容で「自分はできる」と暗示をかけることで、脳をだませたり、リミッターを外せたりするという内容を書かせてもらっています



これに似た言葉で、「やればできる子」があります。この言葉は自分を励ますためには使いません。親が子どもを励ますときに「あなたは『やればできる子』なんだから…」と使うことが多いと思います。

今号はこの「やればできる子」について考えてみました。

その1 やらないからできない子という意味をもちます。

この言葉には、意識的ではないにしろ、逆の意味が含まれてしまいます。

やればできる子 ⇔ やらないとできない子 ⇔ 今はやっていないからできない子

と、とらえることもできるのです。いつもやっている子に言う言葉ではありませんから、「いつもはやっていない」という前提のある言葉になります。

その2 行動と結果の両方が含まれる言葉です。

「やれば（行動）」「できる（結果）」と、行動と結果の2つの意味をもつ言葉です。前号で書いたように、努力をほめたほうが良いとすれば、「やれば（行動）」をほめるほうが良いこととなります。「できたね」というほめ方も一つの方法ですが、「がんばったね」と努力を認めるほうが子どもにとってうれしいことになるようです。

以前のこの紙面（ホームページ、backNo.36「親心のはずが…」を参照してください）にも書きましたが、子どもの成長とともに親の欲や期待が生まれます。一度できたことは、できるものと考えがちで、できないと腹が立ったり、情けなくなったりするものです。しかし、子ども（人間と言い換えることができます）の成長は、そう簡単にとんとん拍子に行くものではありません。できたり、失敗したりを繰り返しながら成長します。

- オムツが外れるまでに何度失敗したことでしょう。
- 立って歩くまでに何度転んだことでしょう。
- 自転車に乗れるようになるまでには何度も痛い思いをしていると思います。



これらのことから考えると、

「あなたは『何度も何度も失敗するかもしれないけれど、それにめげずに努力を繰り返して』やればできる子なんだから…」

という意味として使うことで、子どもの努力を認める言葉がけになります。行動し努力した結果できた、というときに、できたこともほめてほしいと思いますがよりも、行動した・努力したことのほうに重きを置くほめ方が大切なのだと思います。

その3 子どもが、自分に都合よく解釈してしまう場合があります。

さらに、「あなたは『やればできる子』なんだから…」と言われた子どもが、その言葉をどう受け止めるのかを考えなくてはけません。子どもがこの言葉を勝手に解釈して

- やればできるのだから、今はできなくても、そのうち、本気を出せばできるようになるさ。
- 本気を出せばできるんだから、今は、やらなくても平気さ。
- 何かきっかけがあれば、できるようになるんだ、チョロいぜ。

などと思ってしまったら、この言葉は、逆効果になったり、子どもの成長に影響のある言葉になったりしてしまいます。



雨ニモアテズ
 雨にもあてず
 風にもあてず
 雪にも夏の暑さにもあてず
 ブヨブヨの体に たくさん着こみ
 意欲もなく
 体力もなく
 いつもブツブツ不満を言っている
 毎日塾に追われ テレビに吸い付いて遊ばず
 朝からあくびをし 集会があれば貧血を起こし
 あらゆることを
 自分のためだけを考えて省みず
 作業はグズグズ 注意散漫すぐに飽き
 そしてすぐ忘れ
 立派な家の自分の部屋に
 閉じこもっている

詠み人知らず

東に病人あれば
 医者が悪いと言い
 西に疲れた母あれば
 養老院に行けと言い
 南に死にそうな人あれば
 寿命だとい
 北に喧嘩や訴訟があれば
 眺めて関わらず
 日照りの時は
 冷房を付け
 みんなに勉強 勉強と言われ
 叱られもせず
 怖いものも知らず
 こんな現代っ子に
 誰がした

言わずと知れた宮沢賢治の『雨ニモマケズ』をパロディにしたものです。
 これは、宮沢賢治のふるさとの岩手県盛岡市の小児科の医師が学会で発表したもので、作者は小学校の校長先生だそうです。
 痛烈ですが、ある意味、的を射ているところもあると思います。
 何となく切なく感じます。こんな子どもに育ってほしくありません。

